

ご挨拶



会長 高見澤 聡 (大和郡山市立郡山西中学校)

この度、森本前会長の後任として、奈良県中学校理科教育研究会会長に就任させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

奈良県中学校理科教育研究会（奈中理）は、理科教育の振興発展を目指し、中学校理科教育に関する研究と会員の識見の向上を図ることを目的として結成された歴史のある研究組織です。

本研究会では研究総会、研究発表大会、観察実験実技講習会、各種研究会への参加等の事業に取り組んでいます。特に、研究総会、研究発表大会は、各中学校を会場にして公開授業や研究報告を行い、会員相互の研修の場としています。事業概要や研究総会、研究発表大会の様子等は、本HPをご覧ください。また、ブロック別の研究内容も掲載しておりますのでご覧いただきたいと思ます。

生徒が持っている理科という教科に対しての感想は、「好き」か「嫌い」ではなく、「おもしろい」か「おもしろくない」かだと思います。当たり前のようにある、身の回りの自然現象や道具のしくみ、生命の不思議や宇宙の魅力に気が付いたり興味を持ったりすると、理科の学習だけでなく、毎日の生活が楽しくなることは間違いありません。

先日、新聞の特集記事に、「子どもから『なぜ?』という問いかけがあったとき、『後でね』と言った瞬間、子どもの『知りたい』という好奇心を消してしまう。」というのがありました。前記にある奈良県中学校理科教育研究会の研修や研究発表会、実技講習会、授業研究、情報交流などへの積極的な参加で、私たち自身の理科教育に関する見聞を広めて、子ども達の「なぜ?」を育ていきたいものです。